

## 平成29年度 6月定例会会議録

◎招集年月日 平成29年6月16日（金）

◎開催日時 平成29年6月28日（水） 午後3時～午後5時15分

◎場 所 伊那市役所 第2委員会室

◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理人、田畑教育委員、原田教育委員

◎欠席委員 なし

◎出席職員 北原教育長、大住教育次長、吉田学校教育課長、小松生涯学習課長、捧文化振興課長、宮下スポーツ振興課長、中村指導主事、唐木指導主事、山崎教育総務係長

### 1 開 会

### 2 委員長あいさつ

### 3 委員のひと言

- ・資料「Redパワービーツ」に基づき原田委員発表

### 4 会議事項

#### 第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告
- ・委員長から、西春近北小学校と東部中学校の間で行われた遠隔教育では、授業の発端となった火山灰について、地質の大家である担任の先生がいなければ、西春近北小学校の子どもたちの気づきを見過ごしてしまったかもしれない。教師の持つ力の大きさを改めて感じたとの感想が述べられた。

#### 第2 協議事項

##### （1）伊那市教育委員会運営方針について

- ・委員長が諮ったところ、提案どおり承認された。

#### 第3 報告事項

##### （1）市議会6月定例会一般質問から

- ・資料に基づき教育次長説明
- ・職務代理人から、新型のサスマタはどんなものか質問があり、教育次長より、従来のサスマタは柄の先にU字型の捕捉部分があり、侵入者の捕捉時には壁を使うのに対し、新型のサスマタは侵入者に向けて押すことで、補足部分が閉まる構造になっているとの説明があった。

- ・委員長より、サスマタはその構造上、侵入者が両手でU字部分を持った場合、使用者は柄の部分を持つことから、この原理により、侵入者側の方が力が強くなり、使用者側への凶器になりかねない。過信することなく慎重に取り扱った方がいいとの説明があった。
- ・委員長から、小学校への英語授業の導入について、テレビ報道で、ある町では長期休業を減らして、その時間を英語の時間に当てる、一方、教師の多忙化の防止のため、授業時間6時間のところを5時間にして、定時には帰宅することを打ち出した。何か発想を変えて大胆にやらないと解決できないと感じたとの発言があった。
- ・委員長から、月例の校長会では対応の仕方についての意見が出ているか質問があり、教育長より、平成30・31年度は、新たに年間15時間を確保するとされていることから、モジュールの方向で行くと思われるが、以降、週1時間の増が必要になってくるため、登校日数を減らしたうえで、教育課程を精選しやっていくとの動きが強いとの説明があった。
- ・委員長から、内容精選で対応可能であればそれが一番いいとの発言があり、教育長より、長野県では、規定されている時間より多くの授業時間を編成しており、その精選も大きな課題になってくるとの説明があった。
- ・委員長から、伊那中学校は勤務時間削減の指定校になっているため、そうした研究成果を参考にしてやってもらいたいとの発言があった。

## (2) 伊那北小学校給食調理場改築工事について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員長から、改築工事中の給食について、伊那小学校の旧調理場から配送される。西箕輪小中学校で行ったような弁当給食や給食への異物混入事故を起こさないよう指示があった。

## (3) 児童生徒数見込について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・職務代理者から、手良小学校の平成35年度の入学者が3名と極端に少ないとの質問があり、学校教育課長より、住民基本台帳の集計であり、特に若い世代では結婚後、市街地のアパートなどに居住し、子どもが小学校に上がる時実家に帰るケースもあり、今後増えることも想定されるが、不明であるとの説明があった。
- ・委員長から、平成29年度140人の児童数が、35年度75人とほぼ半減する。手良小学校だけ極端な傾向であるとの意見があった。
- ・委員から、児童生徒数見込について、人口増加や移住定住に向けた動機づけに使えるよう、考察を入れたデータの公表は可能か質問があり、学校教育課長より、公表を前提としたものではないが、住民基本台帳から抽出した現時点での見込みであり、それ自体を非公表とするものではないとの説明があった。
- ・委員長から、手良小学校分について、間違いのないよう再確認しておくよう指示があった。

#### (4) 中学生サミットについて

- ・資料に基づき指導主事説明
- ・委員長から、テレビ会議の様子はどこで見られるか質問があり、指導主事より、全中学校が会場になるため、学校に行くことになるとの説明があった。
- ・委員長から、6校をつないだイメージはどのようなものか質問があり、指導主事より、それぞれの学校で、発言する生徒はiPadに向かって話し、それを大型画面に映し出す。画面の切り替えによって全校が映る。今回は、長谷中学校が司会を担当するが、自己紹介と懇談のテーマについて話せばいいと考えているとの説明があった。
- ・指導主事より、大画面に参加校が出てきてしゃべる。スカイプは1対1であるのに対し、今回は、1校対5校で、司会進行される。6校の音声が出るので、しゃべっている最中に「そうは言っても。」というような通常の議論に近い会議ができるとの説明があった。

#### (5) 伊那市学校給食食農体験事業「暮らしのなかの食」の取り組みについて

- ・資料に基づき指導主事説明
- ・委員から、畑でないところを開墾したのか質問があり、指導主事より、伊那北小学校では、ほとんど耕作がされておらず草原のような現状であったところを畑にしたとの説明があった。
- ・委員長から、各校の「暮らしのなかの食」の年間スケジュールはできているか質問があり、指導主事より、カリキュラムまではできているかわからないが、年間計画はできているとの説明があった。
- ・委員長から、事業が長続きするために、教科学習と「暮らしのなかの食」が二極化を起こさないよう、できるだけ教科横断的に実施することを大原則としてやってもらうよう、いつもチェックしてほしいとの要望が出された。
- ・委員長から、7月11日の内山節講師の指導の最後の会場はどこか質問があり、指導主事より、西箕輪小学校であるとの説明があった。
- ・委員長から、11月16日（木）予定の発表会の会場は、いなっせホールで収容人数が300人である。空席が多く内山節講師に失礼にあたることのないよう、どうやって席を埋めるか、今から検討しておくよう指示があった。

#### (6) 伊那市成人式について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・次のとおり出席委員が調整された。
  - 竜西地区・・・田畑委員
  - 竜東地区・・・宮脇職務代理者
  - 富県地区・・・田畑委員
  - 美篤地区・・・宮脇職務代理者

- 手良地区・・・原田委員
- 東春近地区・・・北原教育長
- 西箕輪地区・・・松田委員長
- 西春近地区・・・原田委員
- 高遠町地区・・・北原教育長
- 長谷地区・・・松田委員長

(7) 夏期休業特別学童クラブの開設について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明  
(質疑なし)

(8) 夏期休業特別街頭補導の実施について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・委員長から、街頭補導での子どもの状況について質問があり、生涯学習課長より、「子どもの姿を見かけない。」「声掛けに困る。」といった声も聞かれるが、それなりに声を掛けてもらっているとの説明があった。

(9) 市民プールの50mプールの廃止と料金改定について

(10) 市民プール・高遠スポーツ公園プール開きについて

(11) ラジオ体操オープニングセレモニーについて

(12) 伊那市陸上競技場無料開放の結果について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員長から、プール開きについて、定例教育委員会で監視体制を確認するため、管理規程を示すよう指示があり、スポーツ振興課長より、管理マニュアルに基づき運用の変更点の説明があった。
- ・委員長から、マニュアルに基づいた運用と、随時プールの監督に出向くなどの対応で、事故のないようにしてほしいとの指示があった。
- ・委員長から、陸上競技場の無料開放は良かったとの感想が述べられ、スポーツ振興課長より、できるだけ学校の先生に負担をかけないように職員が記録を取ったが、保護者がストップウォッチや巻き尺で計測を担ってくれるなど、非常に協力的で、参加人数は50数名だったが、スポーツ振興の目的が達成されて良かったとの発言があった。
- ・委員長から、未就学児童や保護者を入れれば、100人を超える人数が参加して成功裏に終了した。しかも、陸上競技場で走った経験が、子どもたちに大きな影響をもたらすと思う。是非続けてもらいたいとの発言があった。

(13) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明

(質疑なし)

5 その他（教育次長）

(1) 7月の日程について

(2) 8月以降の主な行事予定について

6 閉 会